

報告

第48回北海道総合保健医療協議会総会 および各専門委員会

副会長 深澤 雅則

第48回北海道総合保健医療協議会総会が7月30日(火)に札幌市内のホテルで開催された。

高橋知事代理の山谷副知事から、北海道の保健・医療・福祉行政への協力に感謝する旨の挨拶の後、議事に入り、本年度は改選期に当たることから会長・副会長の選出があり、会長には当会長瀬会長、副会長には札幌医大渡邊教授が互選された。長瀬会長から挨拶があり、事務局から委員委嘱状況について報告、また平成24年度の各専門委員会の協議状況について、救急医療専門委員会は目黒委員から、地域医療専門委員会は小熊委員から、地域保健専門委員会は生駒委員からそれぞれ報告があった。

続いて、各専門委員会委員の指名、本年度の各専門委員会の検討事項について協議が行われ、それぞれ別記のとおり決定した。

また協議会設置要綱の一部改正として「要綱施行の日から2年ごとに社会経済情勢の変化等を勘案

し、この要綱の施行の状況等について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする」附則を加えることが承認された。これは北海道庁全般の各種委員会に同様規程を設ける基本方針によるものである。

総会后、各専門委員会が開催された。

救急医療専門委員会は、委員長に当会目黒常任理事、副委員長に札幌医大成松教授を互選した後、小委員会委員を選出し、平成22年度から3年間実施した「軽症患者の時間外受診実態調査」の結果、北海道防災消防ヘリコプター緊急運航要領改正の報告があり、本年度は「救命医療実態調査」を実施することを決定した。

地域医療専門委員会は、委員長に当会小熊副会長、副委員長に旭川医大高後教授を引き続き互選した。小委員会委員を選出した後、北海道地域医療再生計画(平成24年度国補正予算)の事業内容と予算の報告、今後のスケジュールの説明があった。なお、本予算はその後、15億円の要望に対し5億円減額され10億円の交付が内示されている。

地域保健専門委員会は、委員長に当会藤原副会長、副委員長に北大生駒教授を互選し、小委員会委員を選出した後、北海道がん対策推進計画の概要、がん診療連携拠点病院・指定病院の整備について説明が行われ議論した。

なお、当日の総会・専門委員会の議事内容等を協議するために7月8日(月)に運営委員会が開催されている。この会議で委員長に小職、副委員長に北海道歯科医師会金井副会長が互選された。

北海道総合保健医療協議会 専門委員会委員名簿

【協議会】会長：長瀬委員 副会長：渡邊委員

【専門委員会】●：委員長、○：副委員長

(任期：平成27年5月29日まで)

区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健	区分	所属	職名	氏名	運営	救急医療	地域医療	地域保健		
学識経験者	北海道大学医学部	教授	藤田博美				○	医療関係者	北海道医師会	常任理事	岡部 貴裕				○		
	"	教授	丸藤 哲	○					"	常任理事	伊藤 利道				○		
	"	教授	生駒 一憲				◎		"	常任理事	後藤 聡		○			○	
	" 歯学部	教授	飯田 順一郎			○			"	常任理事	林 宏一					○	
	旭川医科大学	教授	高後 裕				◎		"	常任理事	笹本 洋一					○	
	"	教授	羽田 勝計				○		北海道歯科医師会	副会長	金井 義明	◎				○	
	"	教授	藤田 智		○				"	常務理事	鳥谷部 純行		○				
	札幌医科大学	教授	山本 和利			○			"	常務理事	松崎 弘明					○	
"	教授	成松 英智		◎			"	理事	田西 亨		○						
"	教授	渡邊 直樹				○	"	理事	榊原 典幸					○			
医療関係者	北海道医師会	会長	長瀬 清					北海道薬剤師会	会長	東洋 彰宏	○				○		
	"	副会長	深澤 雅則	●	○			"	副会長	有澤 賢二				○			
	"	副会長	藤原 秀俊	○			●	北海道看護協会	会長	平山 妙子	○				○		
	"	副会長	小熊 豊	○	○	●		"	副会長	縄井 詠子					○		
	"	常任理事	小野 明宣			○		北海道栄養士会	理事	中川 幸恵	○				○		
	"	常任理事	三戸 和昭		○			北海道厚生局	局長	辻村 信正							
	"	常任理事	目黒 順一	○	●			北海道市長会	事務局長	横山 直満		○	○	○			
	"	常任理事	藤井 美穂			○		北海道町村会	常務理事	谷本 辰美		○	○	○			
	"	常任理事	橋本 洋一		○			全国消防長会北海道支部	支部長	佐藤 有		○					
	"	常任理事	水谷 匡宏				○	北海道警察本部	地域部長	平澤 雅憲		○					
"	常任理事	山科 賢児			○												
												計	41名	8	15	15	15

各専門委員会 平成25年度協議事項

専門委員会名	開催予定回数	協議予定事項	区分	内 容	
■救急医療専門委員会	2回	○第三次救急医療体制の整備について	継続	・三次救急医療体制の一層の充実を図るため、今後の救命救急センター整備の必要性の検討などを行う。	
		○ドクターヘリ事業の充実について	継続	・道内で3機体制となったドクターヘリ事業が効果的、円滑に運営されるよう、運航活動等を検証する。	
		○小児救急医療体制の整備について	継続	・二次及び三次救急医療体制の整備に向けた取組について検討を行う。	
		○災害医療体制の整備について	継続	・災害医療体制の充実強化や災害派遣医療チーム(DMAT)の整備等を推進し、地域の医療資源に即した災害時に必要な災害医療体制の確保に向けた検討を行う。	
	救急告示医療機関審査小委員会	4回	○救急病院及び救急診療所の認定に係る審査	継続	・新規に申し出のあった救急病院及び救急診療所の認定に係る審査を行う。
救急医療情報システム検討ワーキンググループ	2回	○北海道救急医療・広域災害情報システムの運用について	継続	・北海道救急医療・広域災害情報システムの運営状況を検証し、システムの機能の見直し等について検討を進める。	
■地域医療専門委員会	3回	○地域医療再生計画について	継続	・「南檜山及び北網地域医療再生計画」、「新たな地域医療再生計画」の推進管理及び事業内容の見直しや期間の延長等について協議する。 ・「地域医療計画(平成24年度国補正分)」の策定及び期間の延長等について協議する。	
		○在宅医療の提供体制について	継続	・在宅医療の推進等について協議する。	
	看護対策小委員会	2回	○看護職員の確保対策について	新規	・「北海道医療計画[改訂版]」に基づく、看護職員の確保対策の推進について協議する。
	周産期医療検討委員会	1～2回	○周産期母子医療センターの整備について	新規	・周産期母子医療センターの認定要件を整備した医療機関について協議する。
	医療施設整備等検討委員会	3回	○平成25年度医療提供体制施設整備交付金について	継続	・医療提供体制施設整備交付金について配分方法を協議する。
			○平成24年度整備事業に係る事後的評価について	継続	・平成24年度の医療提供体制施設整備交付金等による施設整備等について、事後的な評価を協議する。
○平成26年度整備予定事業について			継続	・平成26年度に医療提供体制施設整備交付金等により整備予定の事業計画について、実施の必要性や優先度等を協議する。	
■地域保健専門委員会	3回	○がん診療連携拠点病院の整備について	継続	・「北海道がん対策推進条例」及び国のがん診療連携拠点病院制度の見直し状況を踏まえ、その整備のあり方などについて協議する。 *平成26年4月から新要件による指定を行う。	
		○北海道高度がん診療中核病院の認定について	継続	・道が「北海道高度がん診療中核病院」に認定した大学病院の取組等について必要に応じ協議する。 *毎年認定要件を確認し、要件を欠くと認めるときは、総医協から意見を聴取する。	
		○がん診療に係る地域連携クリティカルパスの整備について	継続	・がん診療連携拠点病院が整備を進めている地域連携クリティカルパスの全道的な活用促進について協議する。	
		○地域医療再生計画について	継続	・道が策定した地域医療再生計画の取組状況等について協議する。	
		○北海道がん診療連携指定病院の指定について	新規	・平成25年4月から指定をはじめた道独自の北海道がん診療連携指定病院の指定について協議する。	
		○小児がん医療連携体制の整備について	新規	・平成25年2月に北海道大学病院が小児がん拠点病院に指定されたことに伴い、本道における小児がん医療連携体制について協議する。	
	循環器疾患対策小委員会	2回	○脳卒中・急性心筋梗塞の急性期医療及び脳卒中の回復期を担う医療機関の公表について	継続	・医療計画第8章別表として公開している医療機関公表に伴う調査結果(H25.4.1現在)について報告し、現状を確認する。
			○脳卒中・急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスの運用実態について	継続	・H25.4.1現在の調査結果を基に地域医療連携の実態について協議し、今後の把握方法及び推進上の課題等について検討する。
			○脳卒中・急性心筋梗塞対策における各圏域の取組と課題について	新規	・各圏域で医療連携体制推進事業等を活用して取り組んでいる状況等を参考に、医療計画の脳卒中・急性心筋梗塞領域の進捗状況について確認するとともに、今後の取組の方向性について検討する。
	糖尿病対策小委員会	3回 *3回中1回は慢性腎臓病対策に係る協議	○糖尿病の医療を担う医療機関の公表について	継続	・医療計画第8章別表として公開している医療機関公表に伴う調査結果(H25.4.1現在)について報告し、現状を確認する。
			○糖尿病地域連携クリティカルパス及び糖尿病連携手帳配布状況について	継続	・H25.4.1現在の調査結果を基に地域医療連携の実態について協議し、今後の把握方法及び推進上の課題等について検討する。
○糖尿病対策における各圏域の取組と課題について			新規	・各圏域で医療連携体制推進事業等を活用して取り組んでいる状況等を参考に、医療計画の糖尿病領域の進捗状況について確認するとともに、今後の取組の方向性について検討する。	
○重症化防止・合併症予防対策としての慢性腎臓病(CKD)対策の取組について			新規	・糖尿病の合併症として重篤な疾患である慢性腎臓病(CKD)について、道民及び関係者に広く知識・技術の普及を行うための方策について検討する。 ・委員会での検討結果を踏まえ、関係機関との連携した効果的な普及啓発事業を実施する。 *国の「慢性腎臓病(CKD)特別対策事業」を活用する。 *本事項の検討を行う際の小委員会を国の要綱で規定されている連絡協議会とし、参集範囲を糖尿病対策小委員会委員の他、循環器疾患対策小委員会、糖尿病及び腎臓病の患者会等に拡大して開催する。	
介護老人保健施設整備検討委員会	1回	○平成25年度介護老人保健施設等整備計画について	継続	・平成25年度介護老人保健施設整備計画について、計画の適否を検討する。	
		○平成26年度介護老人保健施設等整備計画について	継続	・平成26年度介護老人保健施設整備計画について、計画の適否を検討する。	